



高校受験(検)で失敗しないために！

進路集会でお話した「チェックリスト(学習編)」です。受験(検)で成功した先輩方は、以下の□にたくさん☑が入っていました。このリストを活用し、学習を見直してみましょう。(後日「チェックリスト(生活編)」を配付)

授業編

- 授業で、忘れ物をしていない。
- 授業で、提出物は期限内に確実に出している。(含むマイナス)
- 授業で、提出物不足(ノート記入漏れ、プリント不足)を指摘されたことがない。
- 授業で、欠席のノート(プリント)は、級友に見せてもらい、記載に抜けがない。
- 授業で、欠席時のプリントの有無を確認し、課題を終わらせている。
- 授業で、手いたずらや私語はしていない。
- 授業で、2分前までに必要なものを開いて準備を済ませている。
- 授業で、挙手を求められた場合、毎回挙手している。
- 授業で、反応を求められた場合、必ず声に出して発言している。
- 授業で、ノートは確実にとり、プリント整理は完璧にしている。
- 授業で、ノートを工夫してとるように心がけている。
- 授業で、先生の板書にない言葉・アドバイス・解き方等をノートにメモしている。
- 授業で、隣の人(班の人)と協力して作業・話し合いを積極的に行っている。
- 授業で、わからない級友に教えたり、フォローしたりしている。
- 授業で、自分が指名されない時でも、「自分ならこう答える」という準備をしている。
- 授業で、級友の意見を聞いて、自分の意見と比較し、意見を深めている。
- 授業で、分からないことは、先生や級友に必ず聞いて解決している。
- 授業で、作業、実験、実習、実技にも積極的に参加している。
- 授業で、先生によって参加態度や課題の提出状況に差をつけていない。
- 授業で、5教科と技能教科の取組に差をつけていない。
- 授業で、苦手教科でもあきらめずに粘り強く取り組んでいる。
- 学級で、One Day を毎日提出している。

通知票で、各教科の「主体的に学習に取り組む態度」は『A(特に優れている)評価』が付いていましたか？
どの先生もこの評価をつける上で「やるべきことが確実に行われているか？」という点を含めて、生徒の授業の取組を見ています。

例えば、ノートやプリントがもれなく書いてあることは最低限必要なことで、『B(おおむね満足と判断)評価』となります。ノートの記載漏れやプリント不足が多ければ、当然「満足」とはならず、『C(努力を要す)評価』となってしまいます。

『A(十分満足と判断)評価』となるためには、自分なりの工夫やまとめを継続的に行う等の「主体的なプラスα」が必要です。また「主体的に学習に取り組む態度」では、「粘り強く学習すること」に加え、「自分の学習を工夫調整しようとする努力」も求められています。

挙手して発言したり、話し合いで率先して自分の意見を言うことが苦手な人もいるでしょう。しかし、「面接検査」では、試験官に、瞬時にわかりやすく自分の意見を伝えることが求められます。自主性や積極性は受験(検)以外でも高く評価される項目です。授業の中で少しずつ訓練していくようにしてみたいはいかがですか？

宿題・家庭学習編

- 家庭学習で、親にいちいち言われなくても取り組むことができる。
- 家庭学習で、自分に甘えることなく毎日取り組んでいる。
- 家庭学習で、塾や部活疲れを理由にさぼったり、後回しにしたりしていない。
- 家庭学習で、OneDay を毎日取り組んでいる。
- 家庭学習で、OneDay がいつも同じ（英単語、漢字）でない。
- 家庭学習で、宿題は確実に期限内で終わらせて（提出して）いる。
- 家庭学習で、マイマスを毎日取り組んでいる。
- 家庭学習で、OneDay 以外の勉強を毎日1時間以上取り組んでいる。
- 家庭学習で、昨年度以上の勉強時間を続けている。
- 家庭学習で、習い事のある日も毎日1時間以上取り組んでいる。
- 家庭学習で、塾の復習や通信添削の復習を欠かさず行っている。
- 家庭学習で、今日の授業の復習の時間を設けている。
- 家庭学習で、授業ノートのまとめ直しを定期的に行っている。
- 家庭学習で、授業ノートを有効に活用している。
- 家庭学習で、明日の授業の予習の時間を設けている。
- 家庭学習で、苦手克服のための反復学習に努めている。
- 家庭学習で、ワーク学習に継続して努力している。
- 家庭学習で、ワーク学習を3回以上取り組んでいる。
- 家庭学習で、1、2年の復習を行っている。
- 家庭学習で、ながら学習（スマホ見ながら、TV見ながらなど）をしていない。
- 家庭学習で、効率的で、集中した学習をしている。

定期テスト・小テスト・到達度確認テスト編

- 定期テストの計画をしっかりと立てて、2週間以上実行している。
- 定期テストの勉強時間が、昨年度より多く取り組んでいる。
- 定期テスト前の家庭学習の時間は、いつも以上に多く取り組んでいる。
- 定期テストでは、苦手教科を他教科以上勉強している。
- 定期テスト前の授業で、先生が言う「テスト情報」をしっかり聞き、対策を立てている。
- 定期テスト後、問題の直し、ワークの直しをしている。
- 定期テスト後、級友と必ず、答え合わせトークをしている。
- 小テストの前日に満点（合格）に向けて、努力している。
- 小テスト（漢字、英単語、計算、ワーク確認、京都・奈良等）に毎回満点（合格）している。
- 小テストで、再テストにならない。
- 到達度確認テストの範囲表を確認し、テスト勉強をしている。
- すべてのテストで、解答欄は全部埋めている。
- すべてのテストで、ケアレスミスをしないよう見直しをしている。
- すべてのテスト返却後、直しをしている。
- すべてのテスト返却後、間違えた問題をそのままにせず、反復学習している。

「授業が大切」ということは何度も聞いていることと思いますが、受験（検）も同様です。特に公立高校の学力検査は、中学校学習指導要領（教科書）に載っている範囲から出題されるので、日々の授業をしっかり受けて毎日、復習を反復して行えば、知識は確実に定着します。日々の継続が皆さんの力になります。Fight! 77期生!